

8月20日、21日に静岡県浜松市で行われた「第76回関東地区学校農業クラブ連盟大会 プロジェクト発表会・意見発表会」に本校生徒が出場しました。

校内大会、神奈川県大会と勝ち進んできましたが、残念ながら全国大会には届きませんでした。しかし生徒は、「他の農業高校のレベルの高い発表を見ることができてとても勉強になった。来年度の参考にしたい。」「負けてしまったことは残念で悔しかったが、来年度は勝てるように普段の活動と、発表の練習をしていきたい。」と話しており、今回の大会に出場したことで得られたことも多かったようです。

発表題目と要旨は以下の通りです。

プロジェクト発表会

I 類 「飼料高騰でも負けない！」アニマルウェルフェアで酪農新時代！」

畜産科学科3年 宇留野 笑莉さん 他9名

- ・酪農家の離農が相次ぐ中、持続可能な酪農経営を目指し、アニマルウェルフェアと両立したコスト削減方法の確立、熱帯系牧草の栽培や1日1回搾乳の導入など新技術開発に取り組みました。

III 類 「あなたと牛っと～広がる牛の可能性～」

畜産科学科2年 佐々木 海心さん 他9名

- ・牛の魅力をたくさんの人に知ってもらい、命のあたたかさを多くの人に感じてほしいとの思いで、私たちは酪農教育ファーム活動に取り組んでいます。活動を通して牛の社会動物としての可能性を確信し、研究を行いました。

意見発表会

I 類 「栢山の米農家を目指して～地域とともに歩む私の就農計画～」

農業総合科3年 米山 太一さん

- ・私は毎週末の米農家での研修やデュアルシステム、インターンシップを通して、栽培技術や経営方法を学んでいます。これまで学んできたことを活かし、将来は地域に根付いた農業経営を目指しています。

III 類 「私たちの当たり前をあなたへ！」

畜産科学科3年 中井 湧心さん

- ・酪農教育ファーム中に受けた質問をきっかけに、牛をもっと身近に感じてもらうためイベントの充実を図り、消費者と生産者をつなぐための懸け橋としての活動を行いました。



プロジェクト発表会の様



意見発表会の様子

集合写真

